

# 支援プログラム

## 児童発達支援

### 事業所名・作成年月日

みずほ運動療育（大宮教室） | 作成日 令和8年2月1日

### 法人（事業所）理念

運動を通じて、こども一人ひとりの可能性を育み、安心して挑戦できる環境をつくる。自分らしい成長と社会参加を大切にする。

### 支援方針

こどもの意思と特性、発達段階、生活環境を尊重し、運動療育と遊びを軸に、達成感・自己肯定感・日常生活の力を育む。5領域を総合的に捉え、個

### 営業時間・送迎

営業時間：[運営規程に定める時間を記入] | 送迎：あり（対応範囲・実施可否は個別に調整）

### 本人支援：健康・生活

体調確認、水分補給、手洗い、整理整頓、身支度など生活習慣の獲得を支える。活動前後の準備・片付けを通じて自立を促す。

### 本人支援：運動・感覚

マット運動、バランス遊び、サーキット、ボール運動などを年齢・特性に応じて組み合わせ、姿勢保持、協調運動、身体の使い方、感覚への適応を支援する。

### 本人支援：認知・行動

運動の順序や簡単なルールの理解、見通しの提示、切替えの練習を行い、注意・判断・自己調整力を育む。視覚的な手がかりも活用する。

### 本人支援：言語・コミュニケーション

挨拶、気持ちや希望の表現、指示の理解、順番を待つ場面でのやりとりを支える。言葉以外の表情・身振り・視覚支援も活用する。

### 本人支援：人間関係・社会性

ペア運動や集団遊びで、協力・順番・ルール・他者との距離感を学ぶ。成功体験を積み、安心できる関係づくりと仲間との交流につなげる。

# 支援プログラム 支援内容・運営体制

## 児童発達支援

### 家族支援（きょうだいへの支援を含む）

保護者との日々の情報共有、発達や家庭での関わりに関する相談、個別面談等を通して、家庭と支援目標を共有する。家族やきょうだいの状況にも配慮する。

### 移行支援

園・学校との情報共有や生活場面の变化に向けた準備を、保護者の同意を得ながら進める。就学・進級・進学などを見据え、集団参加や生活スキルの向上を目指す。

### 地域支援・地域連携

保護者の同意を前提に、保育所・幼稚園・学校・相談支援事業所・関係機関と必要な情報を共有し、生活場面を通じた一貫した支援を目指す。

### 職員の質の向上に資する取組

支援内容の振り返りやケース検討、児童発達支援管理責任者による助言、虐待防止・身体拘束適正化・感染症対策・BCP等の研修を通じて、支援の質の向上を図る。

### 主な行事等

季節に合わせた運動遊びや制作活動、防災・避難訓練、日々の集団活動などを、こどもの特性や安全面に配慮して計画・実施する。

### 支援の実施・評価

本人・保護者の意向とアセスメントを踏まえて個別支援計画を作成し、日々の記録やモニタリングを通して支援内容を見直す。活動は各領域を横断的に実施する。

### 公表前の確認事項

- ①営業時間を運営規程どおりに記入 ②実際に実施している活動・行事・研修と照合 ③管理者・児発管・支援職員の意見を反映
- ④ホームページ等へ掲載し指定権者へ届出

# 支援プログラム

## 放課後等デイサービス

### 事業所名・作成年月日

みずほ運動療育（大宮教室） | 作成日 令和8年2月1日

### 法人（事業所）理念

運動を通じて、こども一人ひとりの可能性を育み、安心して挑戦できる環境をつくる。自分らしい成長と社会参加を大切にする。

### 支援方針

こどもの意思と特性、発達段階、生活環境を尊重し、運動療育と遊びを軸に、達成感・自己肯定感・日常生活の力を育む。5領域を総合的に捉え、個

### 営業時間・送迎

営業時間：[運営規程に定める時間を記入] | 送迎：あり（対応範囲・実施可否は個別に調整）

### 本人支援：健康・生活

体調確認、水分補給、手洗い、整理整頓、身支度など生活習慣の獲得を支える。活動前後の準備・片付けを通じて自立を促す。

### 本人支援：運動・感覚

マット運動、バランス遊び、サーキット、ボール運動などを年齢・特性に応じて組み合わせ、姿勢保持、協調運動、身体の使い方、感覚への適応を支

### 本人支援：認知・行動

運動の順序や簡単なルールを理解、見通しの提示、切替えの練習を行い、注意・判断・自己調整力を育む。視覚的な手がかりも活用する。

### 本人支援：言語・コミュニケーション

挨拶、気持ちや希望の表現、指示の理解、順番を待つ場面でのやりとりを支える。言葉以外の表情・身振り・視覚支援も活用する。

### 本人支援：人間関係・社会性

ペア運動や集団遊びで、協力・順番・ルール・他者との距離感を学ぶ。成功体験を積み、安心できる関係づくりと仲間との交流につなげる。

# 支援プログラム 支援内容・運営体制

## 放課後等デイサービス

### 家族支援（きょうだいへの支援を含む）

保護者との日々の情報共有、発達や家庭での関わりに関する相談、個別面談等を通して、家庭と支援目標を共有する。家族やきょうだいの状況にも配慮する。

### 移行支援

園・学校との情報共有や生活場面の变化に向けた準備を、保護者の同意を得ながら進める。就学・進級・進学などを見据え、集団参加や生活スキルの向上を目指す。

### 地域支援・地域連携

保護者の同意を前提に、保育所・幼稚園・学校・相談支援事業所・関係機関と必要な情報を共有し、生活場面を通じた一貫した支援を目指す。

### 職員の質の向上に資する取組

支援内容の振り返りやケース検討、児童発達支援管理責任者による助言、虐待防止・身体拘束適正化・感染症対策・BCP等の研修を通じて、支援の質の向上を図る。

### 主な行事等

季節に合わせた運動遊びや制作活動、防災・避難訓練、日々の集団活動などを、こどもの特性や安全面に配慮して計画・実施する。

### 支援の実施・評価

本人・保護者の意向とアセスメントを踏まえて個別支援計画を作成し、日々の記録やモニタリングを通して支援内容を見直す。活動は各領域を横断的に実施する。

### 公表前の確認事項

- ①営業時間を運営規程どおりに記入 ②実際に実施している活動・行事・研修と照合 ③管理者・児発管・支援職員の意見を反映
- ④ホームページ等へ掲載し指定権者へ届出